

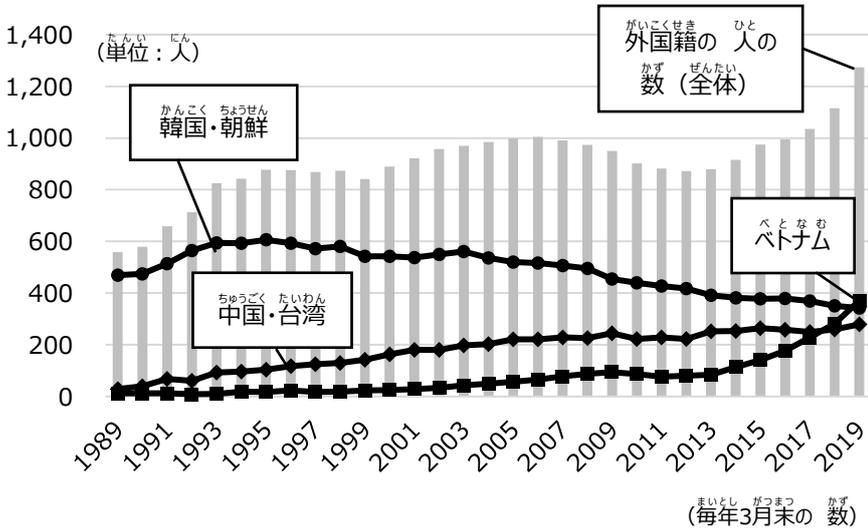
# とんだばやししたぶんかきょうせいすいしんししん かいていばん 富田林市多文化共生推進指針【改定版】

ねん がつ とんだばやし  
2020年3月 富田林市

## がいようばん 概要版

かいていばん … あたらしく つくりなおした  
改定版 … 新しく作り直したもの  
がいようばん … ないようみじかに  
概要版 … 内容を短くしたもの

### とんだばやし せいかつ がいこくせき にほんがいに せきせき ひと かず こくせき 富田林市で生活している 外国籍（日本以外の国籍）の人の数や国籍は？

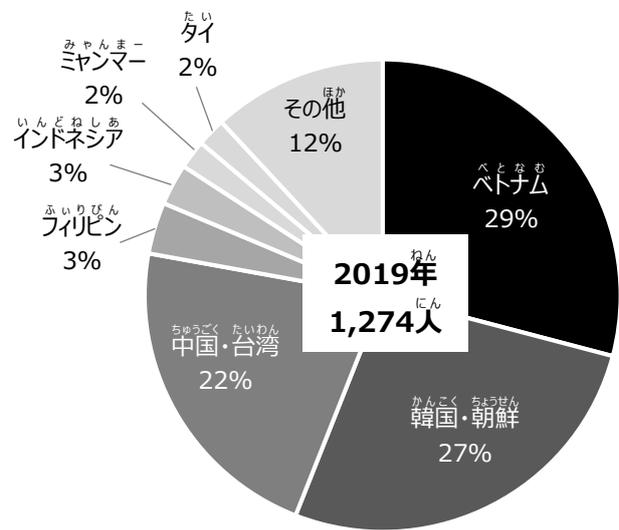
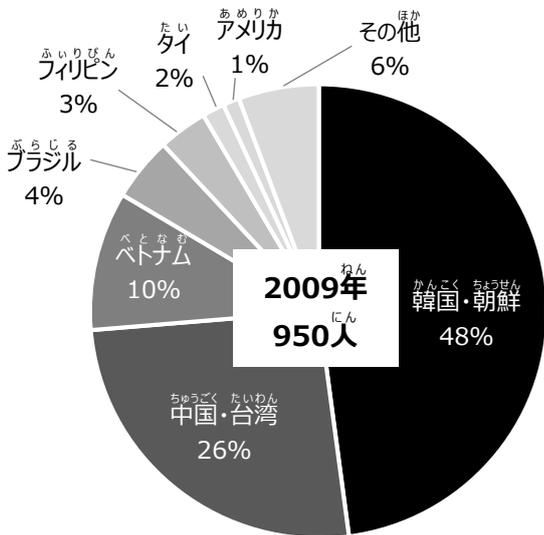


左のグラフは、富田林市の市民の中で、外国籍をもっている人の数を示したものです。

1989年3月からの30年間で2.3倍に増えました。

2019年3月では、外国籍の人の数は、全体の約1.1%です。

下のグラフは、2009年3月と2019年3月の国籍の割合です。全体的にアジアの人が多です。10年間でベトナム国籍の割合がとて増えました。



富田林市では、2009年2月に「富田林市多文化共生推進指針」を作りました。そして、特定非営利活動法人とんだばやし国際交流協会（国際交流協会）と協力して、「多文化共生のまちづくり」を進めてきました。

地域の国際化はとて速く進んでいます。「外国人も、日本に長く住む人、地域に住む人である」という理解が必要で、外国人が地域の社会の一人としていろいろな活動に参加できるように進め、すべての人が活躍できる社会をつくるのが大切です。国籍や民族は関係ありません。

地域のニーズ(必要なこと)の種類もお多くなっています。そのニーズを考え、「富田林市多文化共生推進指針【改定版】」を作りました。その目的はもつと「多文化共生のまちづくり」を進めるためです。

# 「富田林市多文化共生推進指針【改定版】」の 考え方や 具体的な 内容は？

## よっ 4つの ほうこうせい 方向性

- ① 外国人市民と 行政、市民と 市民が うまく コミュニケーションが できるように します
- ② 外国人市民が 安心して 住みつづけることが できるように します
- ③ 国籍・民族・文化の 違いを 認め合い、すべての 市民が まちづくりに 参加できるように します
- ④ 「誰一人 取り残さない」という 考えを 大切に します

うえ よつ ほうこうせい こくさいこうりゆうきょうかい きょうりよく とりく おこな  
上の 4つの 方向性のもと、国際交流協会と 協力して、いろいろな 取り組みを 行います。

## こみゅにけーしょんしえん 1 コミュニケーション支援

たげんご  
多言語(いろいろな  
ことば)・やさしい  
にほんご じょうほう つた  
日本語で 情報を 伝える

- 多言語の 市窓口業務案内
- 通訳・翻訳サポート など

たげんご つうやく ほんやく にほんご つか  
多言語での 通訳・翻訳と、やさしい日本語を 使い、  
じょうほう つた  
情報を 伝えます。

にほんご にほん  
日本語と 日本の  
せいかつ しゅうかん  
生活や 習慣などに  
かん  
関する 学習の 手伝い

- にほんごよみかき教室
- 識字学級 など

にほんごよみかき教室を おこな  
にほんしゃかい がくしゅう てつだ  
日本社会のことを 学習する 手伝いも します。

## せいかつしえん 2 生活支援

きょじゅう す  
居住 (住む)

- 市営住宅に 住む など

がいこくじんしゅみん あんしん す  
外国人市民が 安心して 住めるように、いろいろな  
きょうりよく そうだん  
ところと 協力します。相談できる ところも  
ふ あぱーと いえ か かいしゃ いえ  
増やします。アパートや 家を 貸す 会社や、その家や  
あぱーと も ひと きょうりよく  
アパートを 持っている人にも、協力してもらいます。

きょういく  
教育

- 多文化共生ネット
- 通訳を つける
- 子どもたちの 多文化を  
たいせつ とりく  
大切に する 取り組み など

がっこう こ ぼご はじ おぼ  
学校では 子どもたちの 母語(初めて 覚えた ことば)  
たいせつ こ きょう かいがい  
を 大切に します。子どもたちが 急に 海外から  
にほん がっこう く  
日本の 学校に 来ることになっても、どんな  
ことばでも、通訳できるように します。

せいかつきばん  
生活基盤

- 相談支援
- 中国残留邦人等支援事業  
など

とんだばやし ひ こ がいこくせき ひと あ  
富田林市に 引っ越してきた 外国籍の 人に 合った  
しえん  
支援が できるように します。

ろうどうかんきょう はたら かんきょう  
労働環境 (働く 環境)

- 地域就労支援事業

はろーわーく きょうりよく がいこくじんしゅみん  
ハローワークなどと 協力して、外国人市民が  
しごと さが てつだ  
仕事を 探す 手伝いをしていきます。

ふくし いりょう こそだ  
福祉・医療・子育て

- 保育所に入る
- 救急現場(けがや 病気をした  
ひと たす ところ)で 多言語  
おんせい はな がいこくご ほんやく  
音声(話すと 外国語に 翻訳  
する)アプリを 使うこと など

がいこくじんしゅみん がいこくじん つか  
外国人市民に、外国人が 使うことができる  
いろいろ 制度を 知らせます。職員も その制度を  
りかい せいど し しょういん せいど  
理解するように します。コミュニティ  
そーしゃるわーかー ちいき こま ひと そうだん  
ソーシャルワーカー(地域で 困っている 人の 相談を  
き ひと きょうりよく  
聞く人)などとも 協力を します。

ぼうさい おおあめ たいふう じしん  
防災 (大雨、台風、地震  
まえ じゅんび  
などの 前に 準備する)

- 多言語の ハザードマップ  
(大雨、台風、地震などのとき  
あぶない場所を書いた 地図)  
● 多言語の 避難所標識 など

じょうほう たげんご つた ほうほう かんが  
情報を 多言語で 伝える 方法を 考えます。  
がいこくじんしゅみん ちいき にほんじんしゅみん いっしょ ぼうさい  
外国人市民と 地域の 日本人市民が 一緒に 防災  
くんれん たが し あ  
訓練を します。お互いに 知り合いに なるように  
します。

### 3 多文化共生の地域づくり

<p>地域社会に対する意識啓発（地域の人の理解を進める）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人権セミナー事業</li> <li>● 国際理解教育事業</li> <li>● 交流活動 など</li> </ul>	<p>セミナー（勉強会など）を行います。そして多文化共生やその取り組みについて理解を進めます。</p>
<p>外国人市民の自立と社会参加（外国人市民が地域に慣れていろいろな活動に参加する）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 外国人市民が委員会・審議会などで委員になる</li> <li>● インターン制度 など</li> </ul>	<p>外国人市民が活躍できる機会を増やします。「外国人市民会議」（仮の名前。まだ決まっています。）をつくって、外国人市民がまちづくりに参加できるようにします。</p>

### 4 国際交流・国際協力

<p>市民が国際感覚をもち、多文化への理解を進める</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 姉妹都市・友好都市交流 など</li> </ul>	<p>国際交流・国際協力を続けることができますようにします。</p>
-------------------------------	--	------------------------------------

### 5 地域の多文化共生を進める体制を強くする

<p>市役所の中での協力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多文化共生推進連絡会議</li> <li>● 職員研修を行う</li> </ul>	<p>「外国人市民会議」（仮の名前）をつくり、そこで外国人市民の意見やニーズを聞き、それをもとにまちづくりを行います。</p>
<p>地域のいろいろな組織との協力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国際交流協会との協力 など</li> </ul>	<p>今以上に、国際交流協会と協力していきます。地域や学校園、大学などの教育・研究の組織、外国人を雇っている会社などとも協力していきます。</p>

## 取り組みの評価やそれを調べる方法は？

PDCAサイクル※を利用します。この方法を使い、取り組みがうまく進むようにします。

多文化共生推進連絡会議  
多文化共生の取り組みを進めるための市役所内の組織です。取り組みがうまく進んでいるかなど、いろいろな話をします。

多文化共生推進委員会  
富田林市の多文化共生の取り組みの基本的な方向性を示します。いろいろなニーズや問題を知り、多文化共生の取り組みがどこまで進んでいるか、うまく行うことができているかなどを確かめます。

外国人市民会議（仮の名前）  
まちづくりなどに関する外国人市民の意見を聞きます。その意見について多文化共生推進委員会で話をします。そのために新しくこの会議をつくり、

※PDCAサイクル Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Act（改善（悪いことをよくなる））の4段階を繰り返すことで、作業を改善しつづけることができる方法

## とりく おこな そしき やくわり 取組みを 行う 組織と その役割は？

### とんだばやし 富田林市

市役所は 富田林市の 多文化共生社会を つくらなければなりません。多文化共生の まちづくりのための 取組みをすすめ、その取組みが どこまで 進んでいるかなど 確認をおこなっていきます。

### とくていひ えいりかつどうほうじん こくさいこうりゅうきょうかい 特定非営利活動法人とんだばやし国際交流協会

国際交流協会の 活動は 必要な 取組みです。これからも 市と 協力し、多文化共生の まちづくりを すすめます。

### しみん ちいきこみゆにてい 市民や 地域コミュニティ、

### がっこうえん じぎょうしゃ かんけいきかん だんたい 学校園、事業者、関係機関・団体など

いろいろな 団体が 多文化共生の 取組みをすすめます。市民や 町会・自治会などの 地域コミュニティ、国際交流や 外国人支援の 活動をおこなう 市民団体、学校園、会社、そのほかの 関係のある 団体などです。それぞれの 団体が 自分たちの 役割を うまく 使いながら、協力して 取組んでいます。

この指針にしたがって、それぞれの 組織が 自分たちの 役割を うまく 使いながら、多文化共生社会を つくって いきます。

## とんだばやし たぶん かきょうせい すいしん しん しん かい いばん 「富田林市多文化共生推進指針【改定版】」の キーワード

たぶん かきょうせい 多文化共生	とんだばやしに かんけいのある いろいろな 団体、違う 国籍や 民族の 人たちが、人権を 大切に して、お互いの 文化的な 違いを 認め合います。力の 強い人や 弱い人が なく、同じ 立場で、地域を つくる メンバーとして 一緒に 生きていく という 意味です。社会の 中の いろいろな 差を なくすための 取組みも 含みます。
がいこくじん しん 外国人市民	とんだばやしに 生活している 外国籍を もっている人や、日本国籍を もって、そして 海外にも つながりがある人。外国人研修生・実習生や 留学生なども 含みます。
えすてい-じーず SDGs	Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)を 短くした ことば。すべての 国が 一緒に 取り組まなければならない 共通の 目標です。その中には、17の ゴール(大きい 目標)と 169の ターゲット(小さい 目標)が あります。
やさしい日本語	普通の 日本語より 簡単です。外国人にも わかりやすい 日本語です。

### とくていひ えいりかつどうほうじん こくさいこうりゅうきょうかい 特定非営利活動法人とんだばやし国際交流協会とは？

〒584-0036 大阪府富田林市甲田1-4-31

電話・FAX 0721-24-2622

E-Mail [ticc@m4.kcn.ne.jp](mailto:ticc@m4.kcn.ne.jp)

Facebook→



日本語教室、通訳・翻訳サポート、外国人市民からの 相談を 聞く、子どもたちの 居場所づくり、地域や 学校での 国際理解教育など、いろいろな ことを しています。

### とんだばやし たぶん かきょうせい すいしん しん しん かい いばん 富田林市多文化共生推進指針【改定版】(概要版)

2020年3月

とんだばやし しんじんけんぶ しんきょうどうか  
富田林市 市民人権部 市民協働課

〒584-8511 大阪府富田林市常盤町1-1

電話 0721-25-1000(代表) FAX 0721-25-9037



とんだばやし えすてい-じーず  
富田林市はSDGsに  
取り組んでいます。